

WindowsMovieMaker (XP・VISTA 用)

1. ファイルの読み込み

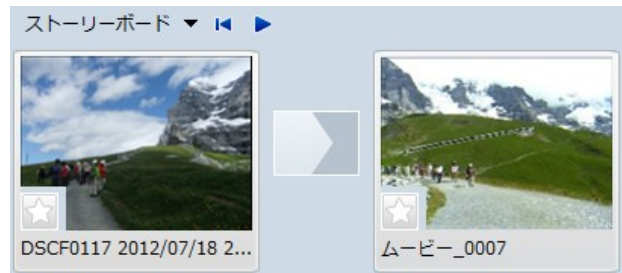
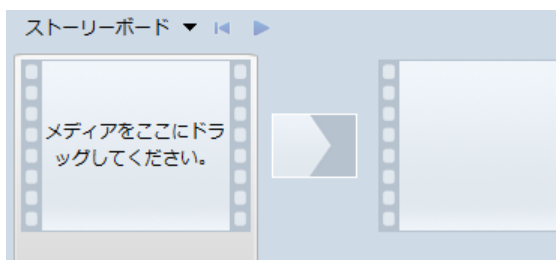
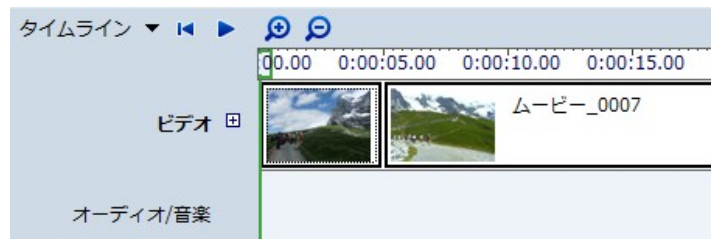
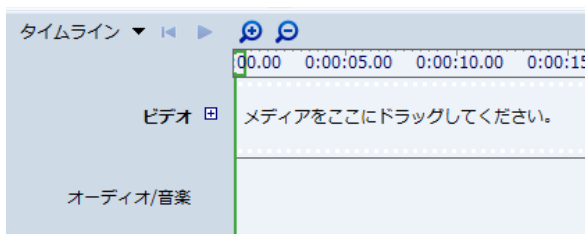
ムービーに使うビデオ・画像・音楽を保存場所から読み込む。

音楽は、ビデオ編集が終わってから読み込む方がよい。



2. ファイルを作業領域にドラッグ

タイムライン、ストーリーボードどちらでもよい。



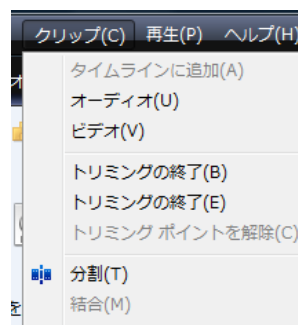
3. ビデオファイルのトリミング

ビデオファイルの余分な部分をカットする。

タイムラインで行う。

プレビュー画面のスライダーを動かしてカット部分で止めて、クリップの分割をクリック。

カットするクリップを右クリックしてメニューを出し削除する。



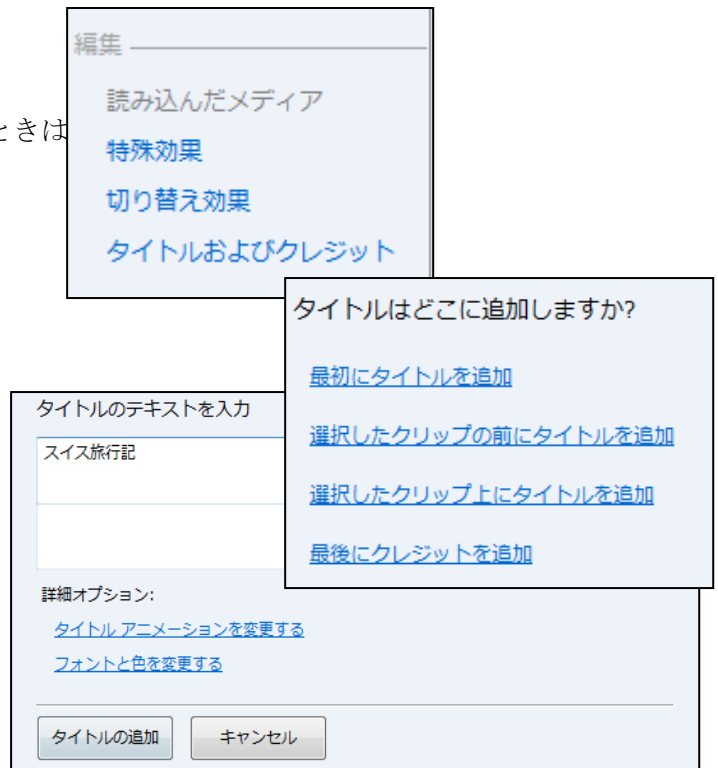
4. タイトルとクレジットの挿入

タイトルを追加する場所を選択し追加する。
クリップに説明文などを入れる（キャプション）ときは「選択したクリップの上にタイトルを追加」で行う。

標準は、背景が青、文字色が白になっているが変更できる。

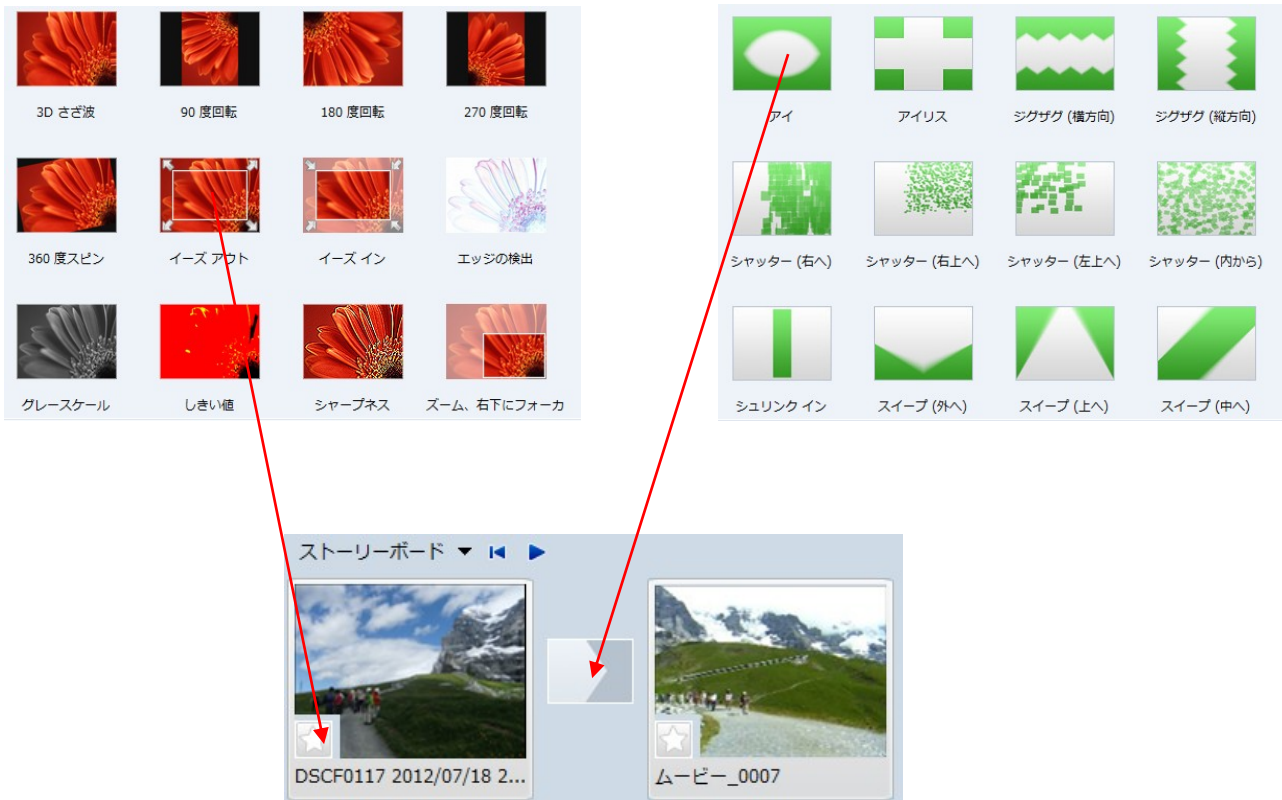
文字の出現をアニメーションで変更できる。
設定が済んだらタイトルの追加をクリック。

※ タイトルやクレジットは、PhotoFiltreなどで作成したものを使うのもよい。



5. 特殊効果と切り替え効果の挿入

ストーリーボードで行う。
特殊効果は、画像のみ可能。
ドラッグ&ドロップする。



※ ビデオ編集が終わったら一度ムービーをプレビューで確認する。

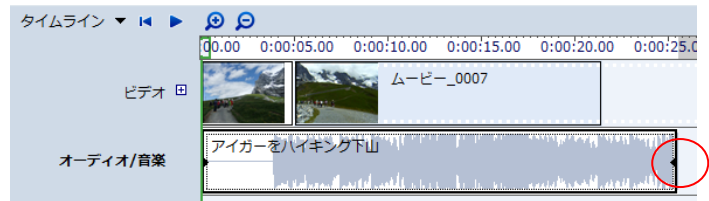
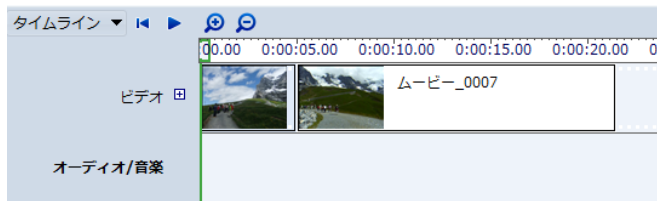
6. 音楽の挿入

音楽ファイルを保存場所から読み込む。

タイムラインを使って行う。

読み込んだファイルをオーディオ/音楽へドラッグ&ドロップする。

長さは、◀で調節する。



7. 保存

作業が終わっていない場合は、ファイルから「名前を付けてプロジェクトの保存」をする。

作業が完了しムービーとして保存する場合は、発行先で行う。

ここでの DVD への書き込みは、市販の DVD プレイヤーで見ることができる形式ではありません。

DVD プレイヤーで見ることができるようにするためにはソフトを使って変換する必要があるので

「このコンピュータ」で保存してください。

